

# あぶくまエヌエスネット

## ボランティア心得、誓約書

こどもの一番近くで活動を支えるみなさんの言動、態度はこどもに良くも悪くも、大きな影響を与えます。ボランティアの方々にも、よりキャンプを充実したものにするために大切な「心得」をつくりました。

### あぶくまエヌエスネットボランティアとして心得 12 か条

1. よき兄であり、よき姉であれ！時には厳しく叱る！
2. 寝食を共にし、一緒に遊ぶ
3. 安全管理を万全に 常に緊張感を持って！
4. 時間を守る,ルールを守る
5. 自ら気付く、動く！
6. スタッフ間の連絡連携。善し悪しを言えるチームワーク！独断の判断は禁物
7. 自己コントロール（心身のバランス）、をしっかりとすること
8. 声を大きく元気よく！そして笑顔！！
9. 個性を大いに出す
10. 創意工夫、あるものを有効に工夫する。 失敗をおそれないで！
11. 友情の大切さ、命の大切さ、体験の素晴らしさを伝えて
12. 目いっぱいになるな！無理するな！後悔するな！行動せよ！！心に余裕を！！

共に歩む。共に生きる姿勢がとても大切です。参加希望した子ども達にたくさんの夢と勇気と友情の素晴らしさを伝える役になってください。子ども達は期間中リーダーを見て育ちます。時の親であり、兄であり、姉であります。子ども達が大きくなったらこんなリーダーになりたいという目標を感じるように、接してください。

子ども達と共に過ごす環境は、不条件の環境です。創意と工夫を凝らし、今を大切に生きることを伝えてください。テーマ「共に過ごし、友に学ぶ！」です。常にこの言葉を各自が考え行動してください。信頼される事と受けを狙う事は違います。まったく正反対の事です。時には厳しく、時には褒めてください。

この体験事業の成功を皆さんと分かち合えるようにお互いに努力していきましょう！！

あなたの若さのエネルギーと夢を子ども達にも分けてください。

そして、みなさんもキャンプを楽しむために、こどもと一緒に大いに遊んでください。何事も全力で取り組み、こどもたちにチャレンジする後ろ姿を見せてください。共に遊び、共にチャレンジする中で、こどもとの信頼関係が育まれます。

### 緊急時、ケガや病気がでたとき

- 1,周辺の安全確保
- 2,周辺にいるリーダーに報告
- 3,あぶくまスタッフへの報告
- 4,程度によって、医療機関に係るなどの判断をします。

## 〈あぶくまエヌエスネット子供の保護に関する行動規範〉

円滑な活動を実施するために誓約書を交わすことにより、無事故、かつ有意義な活動を生み出してゆくためにも「子どもの保護に関する行動規範」を遵守し、行動することが求められます。

### 【基本的人権の尊重】

「こどもの安全を確保することが第一の仕事」ですが、安全とはケガをさせないだけではありません。安全とはケガや病気など身体の安全管理もちろんですが、大人も子どもも含めた不用意な発言で心を傷つけること、わいせつな行為や性的ないやがらせ、体罰などで子どもの人権を傷つける行為から守る心の安全管理も含まれます。以下はあくまで一例です。常に自身の行動を問いかけながら活動してください。

活動期間中、以下の行為は許されません。

- ・ 子どもを殴るなど、暴力によって、身体的に傷つけ虐待する
- ・ 子どもにわいせつな行為をすること、またはわいせつな行為をさせる
- ・ 虐待と疑われる扱いをしたり、虐待を誘発しかねない状況に子どもを置いたりする
- ・ 攻撃的な言葉を使う、もしくはそれらの行為をほめかす
- ・ 他者の目が届かない状況で子どもと長期間過ごす
- ・ 子ども（たち）が不快に感じる、また、不自然に思われる身体的接触をする
- ・ 子どもが自分でできる身の回りの個人的なことを不必要に手伝う
- ・ 子どもの違法もしくは危険で虐待的な行為を見過ごしたり、もしくはそれに加担したりする
- ・ 子どもを侮辱し、自尊心を傷つけ、感情的に虐待する
- ・ 特定の子どもの差別的に扱ったり、えこひいきしたりする
- ・ 活動で接した子どもの個人的な連絡先を聞き、活動以外の場でその子どもと連絡をとる
- ・ 活動中のスマホの使用禁止。カメラ機能で、子ども個人の写真、活動中の写真撮影はいっさいしないこと。（スマホ使用禁止の理由は、非日常の暮らしを教育プログラムであるからです。）

ボランティアとして注意しなければいけないこと

#### (1) 禁酒、禁煙

青少年健全育成キャンプという観点から、キャンプ期間中は原則禁酒・禁煙です。

#### (2) 相談員同士の異性・友人関係

キャンプ中はこどもが主役です。異性やスタッフ同士の交流ではなく、こどもたちに目を向けてください。参加者ではなく、スタッフとして、責任ある行動をとる。

#### (3) 携帯電話・スマートフォン・カメラの使用禁止

キャンプ中は携帯電話・スマートフォンの使用、写真撮影は一切禁止とします。やむを得ずキャンプ期間中に連絡をとらなければいけない場合は、あぶくまスタッフに必ず確認してください。あぶくまスタッフの許可なく、携帯電話・スマートフォン・カメラの使用が発覚した際には、**厳しく対処いたします。**

#### (4) キャンプ以外での交流禁止

キャンプ終了後、参加したこどもたちとの一切の交流を禁止します。特にSNSでつながる、あるいは個人的に会うなどをして生じた事故やトラブルは、いかなる理由があっても主催者として一切関与しません。

#### (5)環境に適した服装

アウトドアに適した服装をしてください。自然の多い環境下では、害虫の存在に気を付ける必要があります。タンクトップやミニ丈のボトムなど露出の多い服装は控えてください。また動きにくい服装、ロングコートなどもお控えください。子供たちはスタッフの服装も見ます。清潔で、TPOに適した服装を心掛け、見本となりましょう。

以上、「子どもの保護に関する方針」を熟読し理解しました。

記入日：           年     月     日

署名